

児童福祉法に基づく指定障害児通所支援サービス 放課後等デイサービス評価表（平成29年9月28日公開）

実施年月・対象者 平成29年6月実施 保護者等向けアンケート
 事業所名・番号 わいわいプラス・町田教室 事業所番号 1353200395
 記入担当職・氏名 児童発達支援管理責任者 鈴木 章之
 配布数・回答数 配布数21枚（保護者数）／ 回答数17枚（回答率80.9%）

	チェック項目	回答				ご意見
		はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> • 難しいとは思いますが、運動するにはもっと広いと良いと思います。 • ちょっと狭いかなと、初めて訪問した時に思いました。 • もう少し広ければ良いなと思いました。 • 考えたことがなかったです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 何人いらっしゃるかわかりませんが、ちゃんとしていると思います。 • 考えたことがなかったです。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> • 考えたことがなかったです。
適切な支援の	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	0	0	1	
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	1	0	0	

提供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	4	6	4	3	<ul style="list-style-type: none"> • 近くの放課後児童クラブの子と交流があると良いかと思います。 • 分かりません。(3件) • 連絡帳での様子を教えてもらうことによって、小学校や学童保育との過ごし方が全然違うことに気づかされました。 • 子どもが不安定になるので要らないのでは？
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていたか	16	0	0	1	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 日々の連絡帳を通して、教室と保護者のやり取りができるので、とても良いと思います。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 連絡帳に記載はありますが、年に1～2度、詳しい状況をお聞きしたいと思います。
	10	父母の会の活動の支援や保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	1	8	6	2	<ul style="list-style-type: none"> • 分かりません。 • この点は、理解していませんでした。 • 仲の良いお友達の保護者の方とお話できる機会があると嬉しいです。 • 他の保護者の方とご挨拶がしたいです。 • 強制されると辛いので、ほどほどが良いです。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> • 苦情がないので評価できません。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 連絡帳が写真入りで、毎回楽しみに読んでいます。 • 写真付きで報告いただけるので、教室での様子がイメージしやすいです。

							<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳で様子や出来事が分かるのでありがたいです。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> アメーバブログをいつも楽しみにしており、子どもが楽しみにチェックしています。
	14	個人情報に充分注意しているか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 本当にありがとうございます。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	6	0	0	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳で避難訓練の様子が分かりました。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 朝から通所を楽しみにしています。 ◎です。 いつも通所日を楽しみにしています。 楽しみ過ぎで困るぐらいです。(笑い)
	18	事業所の支援に満足しているか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◎です。 子どもが「楽しい！行きたい！」という環境を提供いただいております、満足しています。 かなり満足しています。感謝の一言です。 特に土曜日の外出は、いろいろなところに連れて行っていただけるので嬉しいです。 終了時刻について、授業日に午後5時を選択することが出来ないでしょうか。

ご意見に関するコメント

1 活動等のスペース	<ul style="list-style-type: none"> 活動するための場所を「指導訓練室」と言いますが、東京都の設備基準では10名定員で40㎡以上の面積が必要とされ、当所は約45㎡を確保しています。 長期休暇等においては、可能な限り屋外に出かけ、指導訓練室のみで過ごさないよう配慮をしています。熱中症指数や光化学スモッグ注意報など、好天でも配慮すべき課題が多いのが実情です。
2 職員配置数	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者（管理者兼務）が常勤1名、指導員、保育士、児童指導員のうち3名が常勤職員です。 この他に非常勤職員の指導員、保育士（児童指導員）がおり、常時3～5名の職員が対応しています。
3 バリアフリー化	<ul style="list-style-type: none"> トイレの入り口に1か所のみ段差がありますが、使用の際は職員が付き添う配慮をします。
6 児童館や学童保育との交流	<ul style="list-style-type: none"> 町田市の児童館は5地区に一つずつ整備されており、当所では「ただON（忠生地区）」と「つるっこ（鶴川地区）」を交互に利用しながら、地域在住の児童との交流を計ることができるように模索をしています。 学童保育との交流については、現状の利用状況を踏まえて検討中です。今後については、他の放課後等デイサービスや学童保育事業所などと情報共有をして、望ましい方向を検討していきたいと考えています。 子どもが不安定になる要素のご意見について、社会性を身につけていく中では特定の児童以外との交流の必要性があると当所では考えています。ただ不安定要素のある子については、交流よりも児童館等の遊び場に慣れてもらうところから始めていきたいと考えます。
9 助言等の支援	<ul style="list-style-type: none"> 長くとも6か月毎に利用児童の評価及び個別支援計画を作成しています。その際に保護者との面談を実施いたしており、その場で詳しい状況をお伝えしています。
10 父母会の活動等	<ul style="list-style-type: none"> 最初は保護者懇談会を開催し、保護者との交流を行える環境づくりをしてまいります。 その懇談会等での意見を聞き取りながら、今後について検討してまいります。
11 苦情対応等	<ul style="list-style-type: none"> 子どものその日の様子は連絡帳を通じてお知らせしております。 その中で重要だと判断したことは、保護者に電話や送迎時の面談で報告をしており、苦情にならないようにしてまいります。
12 子どもや保護者との意思疎通	<ul style="list-style-type: none"> わいわいプラスの方針として、写真掲載の連絡帳を作成しており、夕食時などにお子様との対話ツールとして写真を使ってもらえればと考えております。
13 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ブログによる活動の様子発信など、インターネット媒体を積極的に活用していくようにいたします。
15 マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルについては当所で閲覧できますので、次回面談の際に申し付けください。
17 通所が楽しいか	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが楽しいと言ってもらえ、職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。 まずは、通所を嫌がらないような環境づくりを職員一同心がけてまいります。

18 事業所の支援に
満足しているか

- 満足している評価をしていただき、職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。
 - 土曜日のプログラムは、先ずは利用児童に様々な経験をすることによる楽しみを得るようにしています。
 - 授業日の午後5時に終了することが出来ないかという点についてですが、現状半数の利用児童が午後3時過ぎに授業が終了し、午後4時当所到着になっています。このため活動が午後4時のおやつから始まり、集団運動遊びの終了がだいたい午後5時ごろです。ここから自由活動などに入り、午後5時40分から静かな集団活動で落ち着かせて、午後6時に終了となっています。
- 異学年児との一緒に活動が、低学年児童の成長や高学年児童のリーダーシップを養うための良い課程となっていることから、当所では学校授業日の午後5時終了について検討はしておりません。
- ただし午後5時の送りは出来ませんが、保護者の都合により迎えに来てもらう場合には、その時点でお引き渡しを致します。